エコ&ピースナビゲーター

Eco & Peace Navigator

2019年 6月号 Vol.17

生協は食材のお届けだけじゃない! パルシステム東京が取り組む社会活動を紹介します。

〈環境編〉

2019年度 パルシステム東京 環境キャンペーン

Plastics Smart

pal*system SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

パルシステムは第1回「ジャパンSDGsアワード」を受賞しました

発行日：2019年5月27日
発行：パルシステム東京 政策推進本部

6月～7月は環境キャンペーン月間、テーマは「『選ぶ』で変わる地球の未来!」です。

プラスチックは身近で便利?

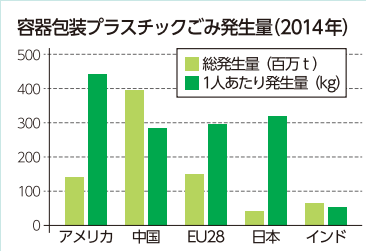
な素材ですが、プラスチックによる海洋汚染が問題になっています。適切に処理されずに流出し、紫外線などで細かく砕けた5ミリ以下の“マイクロプラスチック(写真)”は、一度海に出たら、有効な回収手段はありません。

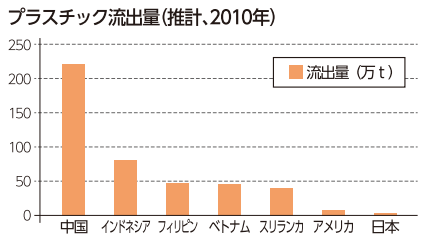
写真：日本列島から1000km離れた太平洋上で採取したマイクロプラスチック（出典：気象庁）

海の生態系が脅かされています!

14 海の豊かさを守ろう

一番心配なのは、プラスチックは自然界で分解されず有害化学物質を吸着しやすい性質があり、誤食した生物の体内に蓄積される可能性があること。また、誤食や網などの絡まりによって被害を受けた海洋生物は増加の一途をたどっています。





環境省「プラスチックを取り巻く国内外の状況」より

製造も、処分でもCO_2が発生! 地球への影響は?

13 気候変動に具体的な対策を

日本は国土がせまいため、廃プラスチックを含めた廃棄物の「埋め立て地」は限られています。また、廃プラスチックのリサイクルについては「有効利用率86%」とされていますが、このうち58%は焼却(サーマルリサイクル)によるものです。製造段階でも多くの化石燃料が使われ、最終処分段階でも多くのCO_2を排出するため、地球温暖化を二重に加速させているともいえるのです。

出典：プラスチック製品の生産・廃棄・再資源化・処理処分の状況2017 年（一般社団法人プラスチック循環利用協会）

処理能力を超えた大量消費! 発生国と流出国が違う訳は?

12 つくる責任 つかう責任

海洋ごみの流出上位は、中国と東南アジア各国です。一方で容器包装プラスチックの総発生量の上位は中国に次いでアメリカやヨーロッパ各国です。1人あたりでは、日本は世界2位! このように実際の発生国と流出国は異なっています。その理由は、日本を含めた生産国の多くが自国で廃棄できない分を中国や東南アジアへ輸出してきた影響であり、その結果、2017年に中国が輸入を禁止したのです。

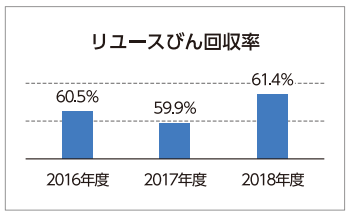
出典：環境省 平成29年度漂着ごみ対策総合検討業務環境省 平成29年度漂着ごみ対策総合検討業務 海洋ごみ学習用教材 高校生用
Jambeck et al.（2015）, Plastic waste inputs from land into the ocean , Science, vol.347 ,768-771

問題解決のための優先順位は? リデュース(発生抑制)＞リユース(再使用)＞リサイクル(再生利用)

「リユース：リユースびんの取り組み」

専用6桁番号による自己申告で1本に付き、1ポイントを付与します。(期間6月1回～ 11月4回)。ぜひ、「Rびん」の商品を使って、お戻しください。また6月1回～ 7月4回供給のPBジャムの一部商品(200gびん)のふたが環境キャンペーンバージョンになります。リユースびんは、大切に扱うと20回以上“くり返し”使用することができます。1本からでも回収しますので、読み終わったカタログなどと一緒に配送担当へお渡しください。

12 つくる責任 つかう責任



※専用番号は 186503 です。「詳しい内容」や「リユースびん一覧表」は6月1回の環境キャンペーンチラシやカタログでご確認ください。

「リサイクル：資源プラスチックの取り組み」

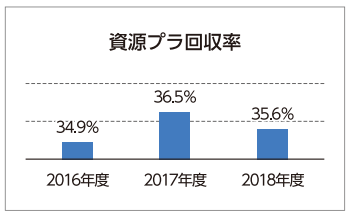
資源プラスチック(5種)の回収率が低迷しています。

捨てれば「ごみ」、回収すれば「資源」。限りある資源を有効活用し、次の世代に「この美しい地球」を受け渡すために、いま一人ひとりの行動(アクション)が必要です。

※それぞれの商品をまとめている大きな袋が対象です。
※個々の商品パッケージは回収対象外です。
※通い箱に入れてお戻しください。

＼ 資源プラスチック(5種)の回収率向上にご協力ください。／

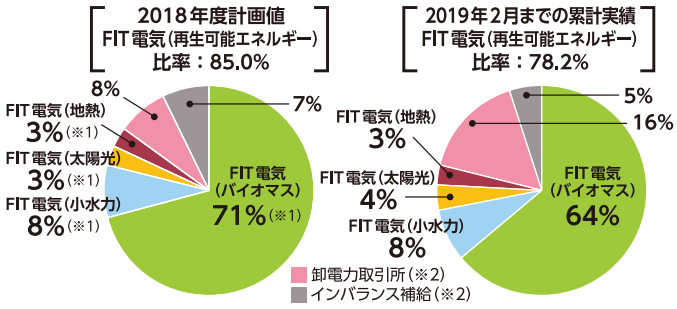
青果　パン　冷凍品　冷蔵品　カタログやチラシ



パルシステムでんきからの報告 ～電力事業に関する基本情報をお知らせします～

パルシステムでんき

■ FIT電気(再生可能エネルギー)の構成比



■契約保有件数8,120件(グループ全体21,756件)(4月末現在)

パルシステムでんきの申込書・資料請求は6桁注文で **190772**

お問い合わせ パルシステムでんき 問合せセンター 0120-868-106 月～土/9時～17時

※1 この電気を調達する費用の一部は、パルシステム電力以外のお客さまも含めて電気の利用者が負担する賦課金によって賄われており、CO_2が排出されないことを始めとする再生可能エネルギーとしての価値を訴求するにあたっては、国の制度上、非化石証書の使用が必要とされています。パルシステム電力が販売するFIT電気は、CO_2排出量について火力発電なども含めた全国平均の電気のCO_2排出量を持った電気として扱われます。
※2 この電気には、水力、火力、原子力、FIT電気、再生可能エネルギーなどが含まれます。
●パルシステム電力の2017年度のCO_2排出係数は、0.105kg-CO_2/kWh(基礎排出係数)、0.582kg-CO_2/kWh(調整後排出係数)です。

裏面もご覧ください!

日本は、世界唯一の被爆国。令和のいま、戦争体験を語り継ぐ。

「戦争も核兵器もない平和な世界」を求める願いを次世代に継承してゆくために、パルシステム東京では原爆投下日に広島を訪問します。新たな時代「令和」を迎えた今、時代を越えて戦争や被爆の歴史を学びにいきませんか? 観光旅行とは違い、スタディツアーだからこそ学べることがたくさんあります。

ヒロシマ平和スタディツアー

令和元年
「ヒロシマの心を次世代のあなたへ～知って、感じて、動き出そう～」

- 開催日：**8月4日(日)～6日(火)**
  2泊3日【新幹線利用 東京駅発着】
- 参加費：親子パック **48,000円**（大人1名+子ども1名）
  大人 **32,000円**（高校生以上）
  子ども **18,000円**（小学4年～中学3年）
- 定員：15名
- 申込締切：6月20日(木) 12:00

詳細・申込みはこちら

元安川の川辺にて。原爆の熱風で大火傷を負い、熱く苦しむ人たちが水を求め飛び込んでいった時の様子を説明する平和ガイド(2018年度)

広島市内にあるグリーンアリーナで行った「虹のひろば」には全国から約1200名が参加。オープニングでは、被爆ピアノの演奏が行われました。(2018年度)

アニメ『はだしのゲン』上映会＆関千枝子さんのお話

学校の図書館で読んだ方も多いのではないでしょうか? 原爆の恐ろしさだけではなく、肉親を思う心、他人を思いやる心を学び、苦しい状況でもユーモアを忘れず、麦のように強く生き抜くゲンに多くの子どもたちが勇気付けられたことでしょう。そんな「はだしのゲン」を親子で見てみませんか?

- 開催日：**7月13日(土)** 10:00～12:30
- 会場：パルシステム東京
  新宿本部2階会議室
- 参加費：無料
- 定員：100人(保育あり)
- プログラム
  - アニメ「はだしのゲン」上映
  - 被爆の証言　関 千枝子さん
    (ノンフィクションライター・広島被爆者)
- 申込締切：7月1日(月) 12:00

詳細・申込みはこちら

アニメ映画「はだしのゲン」
©㈲ゲンプロダクション

広島で被爆した関千枝子さん

詳細・お申し込みは、パルシステム東京HPまたは、今週配付の広報誌『週刊WITHYOU』をご覧ください。

2020年、核廃絶に向けた会議が開催!

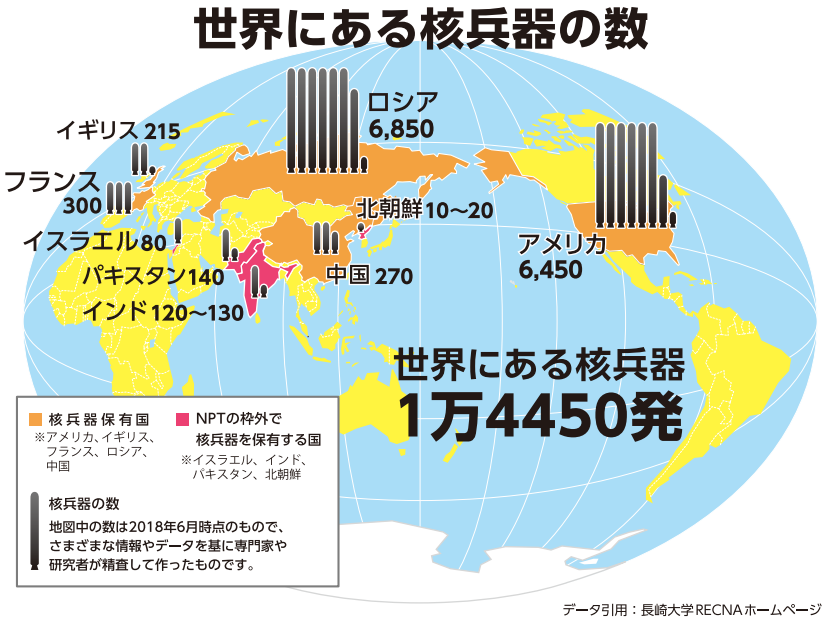
広島・長崎に原子爆弾が落とされてから今年で74年。世界には未だに1万4000発以上の核兵器が存在します。被爆者は「後世の人びとが生き地獄を体験しないように、生きている間に何としても核兵器のない世界を」と訴え続けています。NPT(核拡散防止条約)は、1970年に発効した核兵器の拡散を防止するための国際条約です。この条約がきちんと守られているかをチェックし、今後の取り組みを話し合うために、5年に一度、国連本部(ニューヨーク)に加盟国が集まり「再検討会議」を開きます。毎回、再検討会議には全国の生協が連帯して被爆者とともに核廃絶を訴えています。

2015年のNPT再検討会議。核廃絶を訴えるデモに参加するパルシステム東京職員

会議会場で被爆者による原爆展の開催。生協職員は被爆者をサポート! (2015年)

デモ行進に被爆者と全国から集まった生協の組合員・役職員が参加(2015年)

世界にある核兵器の数



データ引用：長崎大学RECNAホームページ